

【患者】 55 歳男性

【主訴】 けいれん発作、興奮で救急搬送後、ICU へ。

【現病歴】

前日、家族行事のため日常的に摂取していたアルコールを飲まなかった。

入院当日に全身性強直間代発作を起こしたが、1 分後に突然おさまった。発作時には、倒れかかった所で支えられたため、頭部外傷は負わなかった。

(救急車到着時)

見当識は保たれていた。

血圧 160/110mmHg, 脈拍 88 回/分・整, 呼吸数 16 回/分 (15L リザーバマスク)、
瞳孔散大、slurred speech、発汗著明、血中 Glu 135mg/dl

(救急センターにて)

意識混濁、発熱なし

血圧 140/84mmHg, 脈拍 75 回/分, 呼吸数 18 回/分, SpO₂ 98% (O₂ マスク)

<神経学的所見>

瞳孔 2/2mm、対光反射 normal、その他異常なし

<画像所見>

○頭部単純 CT：脳実質の全般的萎縮（脳室周囲に低信号域、脳室及び脳溝拡大）。梗塞・出血はない。

○胸部 Xp：肺野 clear、心拡大あるが 4 年前と変化なし。

ICU 到着 4 時間半前に、救急にて尿失禁を伴う全身性強直間代発作があった。Lorazepam を静注され発作は収まった。その後 2 時間で混乱・興奮状態が増悪し、会話が支離滅裂となり、発汗、攻撃的な行動をするようになったため、lorazepam, haloperidol, magnesium sulfate と輸液が開始され鎮静し、propofol 投与の上、気管挿管、尿路カテーテルが留置された。心房細動(脈拍 135 回/分、ST 変化なし)、尿潜血(+)、尿中 RBC 0-2 個/HPF、尿スクリーニングで cannabinoid(大麻)と benzodiazepines が検出された。その後 ICU に入院した。

【既往歴】

9 年前：アルコール離脱性けいれん 3 年半前：アルコール離脱により転倒、下顎骨折
喘息、高血圧、心房細動、先天性心疾患、冠動脈疾患：冠動脈バイパス術・大動脈弁再建術、
クレブシエラ肺炎、結核

【家族歴】 父：心臓病で他界、糖尿病の家族歴あり

【嗜好】 ビール 12 本/day、喫煙歴長い。

【アレルギー】 なし

【生活歴】 恋人と 2 人暮らし。以前はホームレスだった。

【入院時現症】

鎮静、気管挿管されている。

体温 37.4 °C, 血圧 136/85 mmHg (平均動脈圧 100 mmHg)、脈拍 110 回/分

<検査所見> 次項。

Lorazepam, propofol は継続。

diazepam, folate, thiamine, aspirin, atenolol, dalteparin, multivitamins, magnesium sulfate, potassium phosphate, 生食が投与された。

propofol を漸減するにつれて興奮が増悪し、呼吸数 40 回/分となったため、propofol を追加して改善した。

Table 1. Laboratory Data.*			
Variable	Reference Range, Adults†	On Presentation, Emergency Department	7 Hr Later, Intensive Care Unit
Hematocrit (%)	41.0–53.0 (men)	42.5	32.7
Hemoglobin (g/dl)	13.5–17.5 (men)	13.8	10.7
White-cell count (per mm ³)	4500–11,000	4700	4700
Differential count (%)			
Neutrophils	40–70	81	76
Lymphocytes	22–44	12	15
Monocytes	4–11	6	7
Eosinophils	0–8	0	2
Platelet count (per mm ³)	150,000–400,000	136,000	109,000
Prothrombin time (sec)	10.8–13.4	14.0	14.6
International normalized ratio for prothrombin time		1.2	1.3
Sodium (mmol/liter)	135–145	139	135
Potassium (mmol/liter)	3.4–4.8	3.7	2.9
Chloride (mmol/liter)	100–108	100	102
Carbon dioxide (mmol/liter)	23.0–31.9	31.7	27.1
Bilirubin (mg/dl)			
Total	0.0–1.0	1.3	1.3
Direct	0.0–0.4	0.3	0.4
Protein (g/dl)			
Total	6.0–8.3	7.1	5.6
Albumin	3.3–5.0	4.2	3.4
Globulin	2.6–4.1	2.9	2.2
Calcium (mg/dl)	8.5–10.5	9.5	7.8
Magnesium (mmol/liter)	0.7–1.0	0.7	0.8
Phosphorus (mg/dl)	2.6–4.5	1.4	1.5
Alkaline phosphatase (U/liter)	45–115	131	97
Aspartate aminotransferase (U/liter)	10–40	89	64
Alanine aminotransferase (U/liter)	10–55	42	30
Amylase (U/liter)	3–100	190	161

入院3日目に、ある診断的手技が施行された。

- プロブレムを挙げてください。
- ある診断的手技とは？
- 鑑別診断を考えてください。